



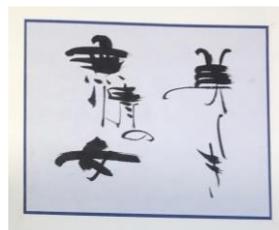
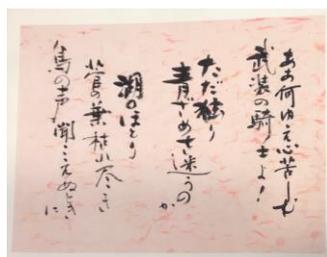
## 「世界の詩歌、書と能で楽しくコラボ！」

「2019 世界の詩歌(こころ)と書と能のコラボ」：三つの講演と実演と展示

2019年9月21日(土) 13:00~16:45

津田塾大学千駄ヶ谷キャンパス 2F 会議室

問い合わせ先 同窓会事務局 Tel: 03-3478-1972 / Email: ogoffice@tsuda-jyuku.org



「魔性の女 (femme fatale)」という原型的テーマを持つジョン・キーツの英詩『美しき無情の女』は、多くの画家や音楽家からも好まれてきました。今回、時と場所を超えたグローバルな普遍性を有するこの詩は、意味と音とが有機的に一体化したものとして解釈され、さらに書と能として実演されます。異なる女性像を扱う他の詩作品も紹介、表現、展示されます。2020年の世界の方々のおもてなしに向けたユニークな公演会です。

### 講演 1 : 山内久明氏 (東京大学名誉教授・英文学者) 13:00~14:15

「『美しき無情の女』の主題(愛と死)の普遍性と詩的言語の特性をさぐる」

～英詩の朗読とお話

～音と文字による詩歌表現のだいご味を体験しよう！

YAMANOUCHI Hisaaki : 東京大学大学院修了後、津田塾大学専任講師。ケンブリッジ大学で Ph. D. 取得、帰国後東京大学教授、英文学者として活躍。その英詩朗読の素晴らしさには誰もが魅了されてきました。

講演2：塚本宏（虚齋）氏（和洋女子大学名誉教授・日本書学院参与）14:15～15:20

「翻訳された英詩のイメージを書で演出する」

～書道の実演と展示

～字形・線質・構成・空間・バランス等を考え表現する。

～自分の好きな歌や詩を、自由に表現する楽しさを味わう！

TSUKAMOTO Hiroshi：漢字、かな、素晴らしく表現豊かな書を発表。書道を大学教育課程に組み入れたカリキュラム作成のノウハウをお持ちです。



講演3：杉澤陽子氏（能楽協会会員・観世流能楽師・津田塾大学英大13回）15:25～16:40

「翻訳された英詩と能を融合する楽しみ」

～能のお話と「美しき無情の女」の謡実演

～独創的パフォーマンスを満喫しよう！

SUGISAWA Haruko：シテ方として緑泉会に所属、能の普及と後進を育成することに努めています。英語作品を翻案した新作能に参加、度々海外公演を行っています。能や仕舞、能装束、能面、楽器について解説し、作譜した『美しき無情の女』（翻訳）を謡います。

展示

キーツ（翻訳詩「美しき無情の女（La Belle Dame Sans Merci）」の書と巻物

山内久明先生推薦の詩歌を塚本宏先生の書にして展示

能関係の衣装、楽器など（作譜、謡、仕舞など）

カンタベリー公演にて  
(エリオット『寺院の殺人』)



予告

2019 世界の詩歌と書と能のコラボレーション：

2019年12月7日（土）徐京植先生「荒野に呼ぶ声—近代以降朝鮮の詩人群像」

2020年1月31日（金）加藤登紀子@Yae「ロシアの記憶、詩と歌を詠む」（仮題）